

はじめに

豊島区では、温室効果ガスの削減や生物多様性の保全などの環境課題に積極的に取り組んでいます。

温室効果ガス排出量の90%以上を占めるCO₂の排出量は全体的に減少傾向にあります。部門別（産業・家庭・業務・運輸・廃棄物）にみると、業務部門・家庭部門が全体の75%以上を占めています。

豊島区の住宅は約8割が分譲マンションを含む共同住宅であり、一般的な居住形態として定着しています。そのため、区内の家庭部門の省エネを推進していくためには、マンション管理組合やマンション居住者の皆様における省エネへの取り組みが不可欠です。

本ガイドブックでは、マンション共用部分を中心に省エネを進めていただくための具体的対策をご紹介します。特に大規模修繕工事は、工法や設備の選び方により、効果の高い省エネ対策を進めることのできる機会であるため、そのタイミングに合わせた省エネ対策を掲載しています。

本ガイドブックが、皆様のマンションの省エネ対策ならびに課題解決の一助となりましたら幸いです。